

所属	人間社会学部	職名	教授	氏名	上野 行良
----	--------	----	----	----	-------

1. 教員紹介・主な研究分野

人間関係に関する心理学を研究しています。

個人が生きやすくなるために必要な人間関係や心のあり方、そして個人を不幸にする社会の問題や個人の思考・行動・感情の分析をしたいと考えています。

2. 研究業績

①最近の著書・論文

〈著書〉

上野行良 (2018) 「わかりやすく伝えようープレゼンテーション」(「レポートの書き方入門'18」福岡県立大学)

②その他最近の業績

(雑誌)

上野行良 (2018) 「秘密を守るためのウソ」 児童心理, 1065.

上野行良 (2017) 「思いやりのウチとソト」 児童心理, 1043.

②過去の主要業績

上野行良 (2006) 「感情心理学」(山岡重行編著『サイコナビ 心理学案内』ブレーン出版)

上野行良・中村晋介・麦島剛・本多潤子(2006) 「非行の抑制要因と促進要因-福岡県の青少年非行に関する調査」福岡県立大学奨励研究報告書 V. 25.

上野行良 (2003) 「ユーモアの心理学ー人間関係とパーソナリティ」サイエンス社

3. 所属学会

日本心理学会、日本社会心理学会

4. 担当授業科目

〈学部〉

対人心理学・2単位・1年・前期、心理学・2単位・1年・前期、人格心理学・2単位・1年・後期、社会心理学・2単位・1年・後期、心理学研究法・2単位・2年・後期、演習(人間形成学科)・2単位・3~4年・通年、卒業論文・6単位・4年・後期

〈大学院〉

社会心理学特論・2単位・修士1年・前期、心理統計特論・2単位・修士1年・後期、特別研究・4単位・修士1~2年・通年

5. 学外講義・講演

- ・教育福祉関連(大分県教育庁など)
- ・行政機関(福岡県、大分県、久留米市、うきは市、太宰府市など)
- ・看護医療関連(国立病院機構、医師会など)
- ・その他(大分県警察署、新日鐵住金など)